|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事前相談No | 日付 | 担当者 |
|  |  |  |

事前相談時ヒアリングシート（法人）

〇R7年度から老朽空き家等除却促進事業補助金（以下、「補助金」）の支給要件等の見直しを検討しています。

〇事業の効果等を検証し、今後の補助制度の参考にするため、以下の設問について回答をお願いします。

〇ヒアリング結果は、法人を特定しない形で分析等を行います。

 ご回答頂いた内容がR６年度の貴社の補助申請に影響を与えるものではありませんので、答えられる範囲でご回答・ご意見をお聞かせください。

問1　本制度は何をきっかけに知りましたか。（複数回答可）

　1.市ホームページ　　２.市政だより　　3.チラシやポスター　　４.親族や知人

　5.空き家のセミナー・相談会　　６.住宅メーカー　　７.不動産業者　　８.解体業者

９.その他（ ）

問2　今回解体する空き家を所有した経緯を教えてください。

1. １.購入　　2.事業継承　　3.その他（ ）
2. 空き家を所有したのは何年前ですか？ （約　　　　　　年前）

問3　空き家を解体する理由を教えてください。（複数回答可）

1.土地を活用するため。　（問４も回答をお願いします。）

2.土地の活用予定はないが、空き家をそのままにしておけないため。

３.借地であり、更地にして土地所有者に返却するため。

４.空き家が危険なため。　（問５も回答をお願いします。）

５.その他（　　　　　　　　　 　　　　　）

問4　土地の活用予定を教えて下さい。（問３で１を回答した場合）

　１.自社用地として活用（事務所等・駐車場・資材置場・その他：　　　 ）

　２.営利事業として売却（売却先： 、活用内容： ）

　３.営利事業として貸す（貸し先： 、活用内容： ）

　４.その他（ ）

問5　空き家の危険性をどのように認識したか教えて下さい。（問３で４を回答した場合）（複数回答可）

　１.自己判断（危険個所： ）

　２.市の指導（時期： ）

　３.近隣からの苦情（苦情個所： ）

　４.その他（ ）

問6　これまで解体しなかった理由を教えて下さい。（複数回答可）

１.解体費用が高額なため（概算額：約 万円）

２.固定資産税が上がるため

３.家屋の活用が難しい（リフォーム費用が高額　・　家屋の質が悪い ）

４.土地を活用できないため（立地　・　接道　・　土地形状 ）

５.土地活用が決まっていなかったため

６.住宅以外の目的で使用していたから（物置等　・　その他： ）

７.その他（ ）

問7　市の補助制度の有無に関係なく、解体を行う予定でしたか？

　1.はい（理由： ）

　2.いいえ（理由： ）

　3.その他（ ）

問8　問7でいいえの場合、本事業の補助上限額は３０万円ですが、下記の補助額でも解体を行うきっかけになると思いますか。

　補助額5万円　→　補助額10万円　→　補助額２０万円

問9　法人について教えてください。

　（１）従業員数を教えてください。

　　　　　　　　　　　人

　（２）規模（資本金または出資の総額）を教えてください。

　　　　　　　　　　　　　　　千円

　（３）主たる事業の業種を教えてください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　業

問10　補助金について、ご意見があればお聞かせください。（自由意見）

|  |
| --- |
|  |

問11　市の空き家対策について、ご意見があればお聞かせください。（自由意見）

|  |
| --- |
|  |